

Sipro Lab Telecom – ライセンシング・サービス・プロバイダー

当社の使命

パートナーやクライアントのために民間または公共の音声情報技術・テレコムラボラトリーや研究所で開発されたテクノロジーを促進、導入するのに必要なすべてのライセンシングサービスを提供することが使命です。

会社概要

Sipro Lab Telecom 社は 1994 年に設立され、モントリオールに本社を置くカナダの非公開会社です。デジタル音声圧縮、テレコム、情報技術が専門分野です。

標準音声圧縮技術である G.729 技術を促進し、知的財産権(IPR)という複雑な世界における独自の経験を顧客に提供することによりライセンシングを円滑にしています。

Sipro Lab Telecom はこの技術に関する大きな IPR ポルトフォリオを集め、法務、商業、技術上の専門的な経験をもとに、この技術を導入し関連するライセンスを獲得することを望む企業のお手伝いをしています。

テレコム業界の動向には常に注意を払い、当社が代表する諸企業に対しクライアントのライセンシングに関するニーズを明確に伝えています。業界のニーズに合うような様々な価格設定を採択し続けています。

G.729 コンソーシアム

コンソーシアムは 200 以上のパテントをまとめる IPR グループで、現在、フランステレコム、日本電信電話株式会社、株式会社東芝、シェルブルーク大学により承認されています。コンソーシアムは Sipro Lab Telecom に G.729 技術の促進とライセンシングを委託しています。

G.729 技術

G.729 標準と Annexe は ITU (国際電気通信連合) により承認された勧告で、テレコム業界に低ビット率の音声コーディングソリューションを提供するために作られました。デジタル音声圧縮の分野における真に画期的な進歩をもたらしました。現在の市場で G.729 はサービスの質、遅延、帯域幅が重要な VoIP ゲートウェイ、IP 電話、ビデオ会議、電話会議、ユニファイドメッセージング、インターネットテレフォニーなどに関連する機器やアプリケーションに使用されています。

現在、Sipro は世界中の 200 社以上の企業が自社製品に G.729 標準を使用するためにコンソーシアムのライセンスを取得できるようにしました。以下のようなテレコム分野のライセンシーが対象となっています。

